

ひと・まち・未来が輝き
世界につながるまち盛岡



盛岡市 総合計画

概要版

2015 - 2025

目次	02
----	----

盛岡市総合計画 03

総合計画策定の趣旨	03
-----------	----

盛岡市総合計画の体系図	04
-------------	----

基本構想 06

現状と将来見通し	06
----------	----

まちづくりの目標	09
----------	----

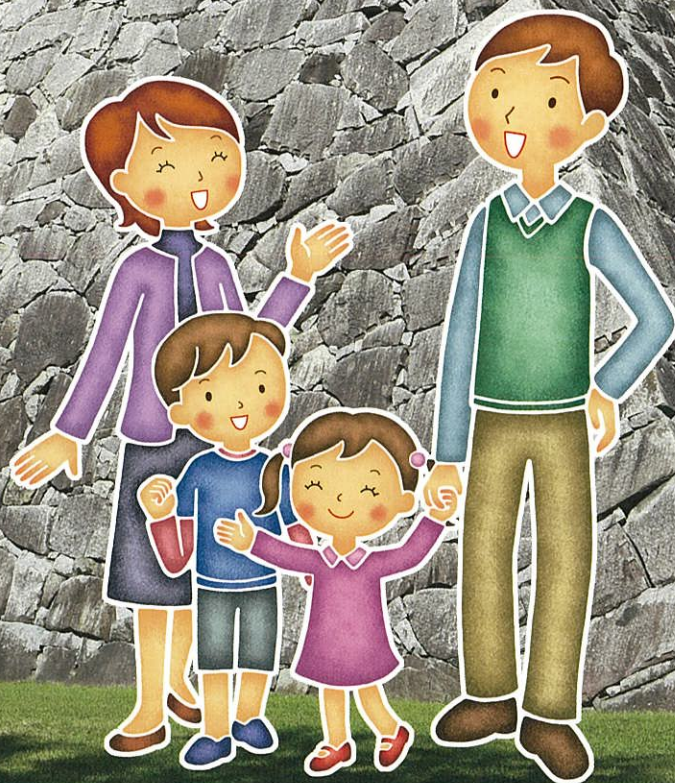
自治体経営の理念	11
----------	----

実施計画 12

まちづくりの取組	12
----------	----

戦略プロジェクト	27
----------	----

自治体経営の取組	30
----------	----



総合計画策定の趣旨

なぜ新たな総合計画を策定したの？

総合計画策定の趣旨

本市では、平成16年度に策定した盛岡市総合計画に基づき、総合的かつ計画的にまちづくりを進めてきましたが、盛岡市総合計画の計画期間が平成26年度で終了することから、人口減少や少子高齢化社会の進行、東日本大震災を契機とした安全・安心に対する意識の高まりなど、社会情勢の変化などを見据え、長期的な観点に立った、市のまちづくりの指針となる平成27年度からの盛岡市総合計画を策定しました。

総合計画ってどんな計画？

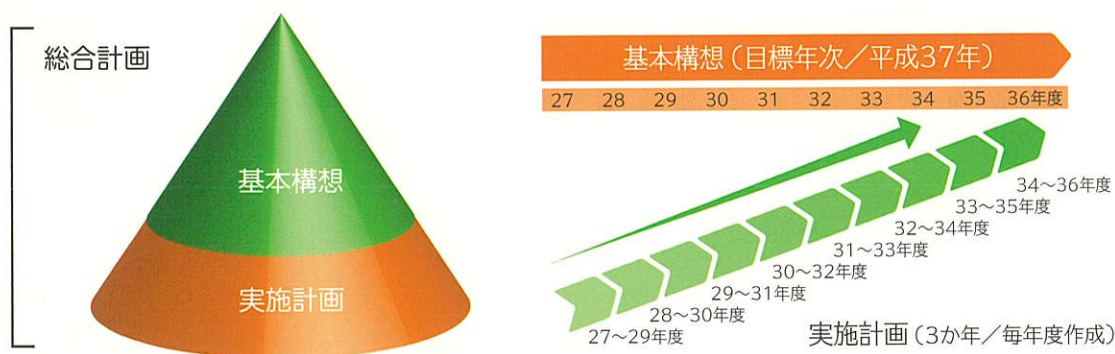
計画の位置づけ

盛岡市総合計画は、市政運営を総合的かつ計画的に進めるための最上位計画であり、本市の目指す将来像やその実現に向けて展開する市政の各分野における施策などを体系的に示すもので、市民と行政が一体となってまちづくりに取り組むための計画です。

各分野の個別計画や施策などは、この計画に沿って進められます。

総合計画の構成と期間

- 基本構想 本市の目指す将来像や基本目標、市政の各分野における施策などを体系的に示すもの
【目標年次】平成37年
- 実施計画 将来像の実現に向けた施策の具体的な取り組みを示すもの
【期間】3年間(毎年見直し)



どうやって総合計画を進めるの？

各種事業の評価・検討を行い、目指す将来像の実現に向けて改革改善をしながら、見直しを行い、計画を着実に推進していきます。

また、目指す将来像の実現に向け、市民の皆さんは日々の生活や地域のさまざまな活動の中で、事業者は社会経済活動の中で、できることに取り組み、みんなで一緒に未来の盛岡をつくっていきましょう。

盛岡市総合計画の体系図

基本構想

現状と将来見通し

社会の潮流等

社会の潮流

- 人口減少・少子高齢社会の進行
- 経済のグローバル化
- 高度情報化社会の進展
- 地域間格差の顕在化
- 地域コミュニティの活力の低下への懸念
- 安全・安心に対する意識の高まり
- 環境に対する意識の高まり
- 公共施設の老朽化の進行
- 公共の担い手の変化

盛岡市の特徴

- 豊かな自然
- 優れた景観
- 都市機能の集積
- 高速交通の結節点
- 城下町の歴史
- 文化
- 美しいまち並み
- 温かい人情

主要な将来見通し

- 将来人口
- 財政見通し
- 土地利用

重視する視点

若者や女性が
住みたくなる
まち

高齢者が
いきいきと暮らす
まち

人にやさしい
安全・安心な
まち

都市の魅力を
磨き選ばれる
まち

次世代に
つながるまち

東北の
拠点となる
まち

共につくる
まち

将来像

ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡

実施計画

まちづくりの目標(目標年次:平成37年)

まちづくりの取組

基本目標

人がいきいきと
暮らす
まちづくり

盛岡の魅力が
あふれる
まちづくり

人を育み
未来につなぐ
まちづくり

人が集い
活力を生む
まちづくり

- 1 地域福祉の推進
- 2 子ども・子育て、若者への支援
- 3 高齢者福祉の充実
- 4 健康づくり・医療の充実
- 5 障がい者福祉の充実
- 6 生活困窮者への支援
- 7 人権尊重・男女共同参画の推進
- 8 安全・安心な暮らしの確保
- 9 地域コミュニティの維持・活性化
- 10 生活環境の保全
- 11 歴史・文化の継承
- 12 芸術文化の振興
- 13 スポーツの推進
- 14 「盛岡ブランド」の展開
- 15 良好な景観の形成
- 16 計画的な土地利用の推進
- 17 子どもの教育の充実
- 18 生涯学習の推進
- 19 社会を担う人材の育成・支援
- 20 地球環境の保全と自然との共生
- 21 農林業の振興
- 22 商業・サービス業の振興
- 23 工業の振興
- 24 観光の振興
- 25 雇用の創出
- 26 都市基盤施設の維持・強化
- 27 交通環境の構築
- 28 国際化の推進
- 29 都市間交流の促進

施策

戦略プロジェクト

子育て応援
プロジェクト

さらに盛岡おでんせ
プロジェクト

いわて国体おもてなし
プロジェクト

自治体経営の理念

- 市民参画や協働によるまちづくりの推進
- 信頼性の高い市政の確立
- 自律的な自治体経営の推進
- 改革改善の取組

自治体経営の取組

- 1 市民参画や協働によるまちづくり
- 2 経営資源配分の最適化
- 3 健全な財政運営の実現
- 4 信頼される市政の確立
- 5 自律した経営の推進

基本構想

現状と将来見通し

社会の潮流

- 1 人口減少・少子高齢社会の進行
- 2 経済のグローバル化
- 3 高度情報化社会の進展
- 4 地域間格差の顕在化
- 5 地域コミュニティの活力の低下への懸念
- 6 安全・安心に対する意識の高まり
- 7 環境に対する意識の高まり
- 8 公共施設の老朽化の進行
- 9 公共の担い手の変化

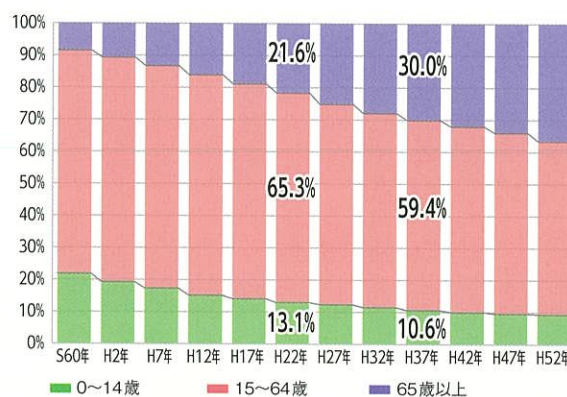
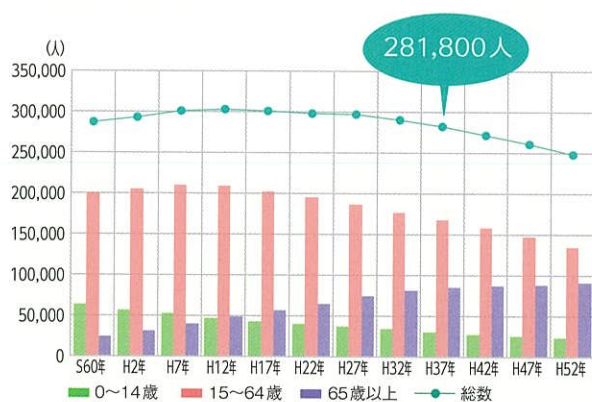
盛岡市の特徴

本市は、市内から眺望できる岩手山、姫神山、市内を流れる北上川、雫石川、市街地を囲む田園地帯や丘陵地など、豊かな自然や優れた景観を有しています。また、県都として多くの都市機能が集積するとともに、高速交通の結節点としての優位性を持っています。

こうした自然環境と都市機能の調和のもとに、城下町として発展する中で先人が育んできた歴史や文化、美しいまち並み、温かい人情など、さまざまな魅力を備えています。

将来人口

本市の人口は、平成12年(2000年)をピークに減少傾向にあり、平成37年(2025年)の人口は、281,800人と見込まれ、10年間で約2万人減少するものと見込まれます。また、高齢化の進行により、高齢化率は平成22年(2010年)の21.6%から平成37年(2025年)には30.0%になると見込まれます。



まちづくりを考える上で重視する視点

社会の潮流や盛岡市の特徴、現状と将来見通し、これまでの市民の皆さんの意見や提言などを踏まえ、まちづくりを考える上で重視する7つの視点を掲げました。

若者や女性が住みたくなるまち

生産年齢人口の減少が進む中、まちの活力を維持していく必要があることから、若者にとって暮らしやすい、また女性にとって社会進出や子育てがしやすいなど、若者や女性が住みたくなるまちをつくる視点が重要です。



高齢者がいきいきと暮らすまち

高齢化が進むことから、高齢者が健康で安心して生活できるように、医療、福祉、都市基盤、地域コミュニティなど、さまざまな面において高齢者の生活に目を向ける視点が重要です。

人にやさしい安全・安心なまち

多くの市民が「福祉が充実した地域で支え合うまち」や「災害に強い安全なまち」などを望んでいます。このことから、社会情勢が変化する中においても、誰もが健康で生きがいを持ち、地域の人と人がつながり支え合うとともに、災害に強く、安全で安心して暮らすことができるまちをつくる視点が重要です。



都市の魅力を磨き選ばれるまち

人口減少・少子高齢社会の進行や地方分権の推進、グローバル化の進展を背景に都市間競争が激化する中、定住人口の保持や交流人口の増加などにより、まちの活力を維持していくためには、本市の持つ美しいまち並みや文化、人材など、地域資源を活用し、都市の魅力を磨くとともに、その魅力を効果的に市内外に発信するなど、選ばれるまちをつくる視点が重要です。



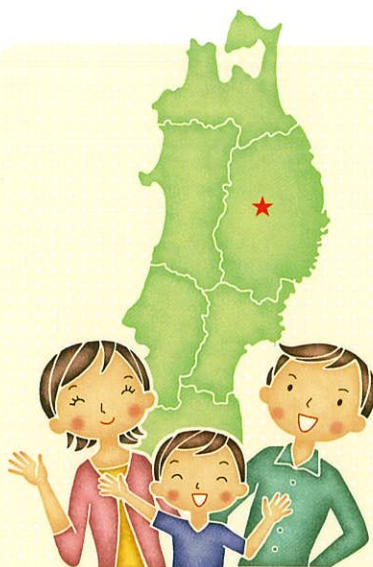
次世代につなぐまち

社会保障費や公共施設の維持管理コストが増大するなど、次世代への負担の増大が懸念される中、将来に負担を残さないように持続可能なまちをつくる視点が重要です。

また、盛岡の未来を担う子どもや社会を担う人材を育成する視点も重要です。



東北の拠点となるまち



本市は、交通の結節点という優位性をいかし、産業・経済面をはじめ、教育や医療の分野などにおいて、中枢機能を持ち、広域圏のみならず、県都としての役割を担うとともに、東北における重要な拠点の一つとなっています。また、新たな広域連携の仕組みが制度化されるなど、広域的な取組が重視されているほか、東北においては、産業の振興とともに、東日本大震災からの復興が課題となっています。

このような中、農林業、商工業、観光の振興や中心市街地の活性化を図ることにより、さらに産業・経済面での拠点性を高めるとともに、周辺自治体と連携しながら広域圏、岩手県全体の発展を見据えたまちをつくる視点が重要です。

共につくるまち

多様化、高度化する市民ニーズに的確に対応し、市民生活の質を維持・向上させていくためには、市民、町内会・自治会、NPO、企業、行政がそれぞれの分野で活動の成果をあげていくとともに、それぞれの特徴をいかし、連携しながら協力し合う、協働によるまちづくりを進める視点が重要です。



まちづくりの目標

目指す将来像

市の特徴をいかすとともに、重視する視点を踏まえ、目指す将来像としました。

ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡

市民の誰もがいきいきと暮らし、人の営みを支える産業やにぎわいがまちに活力を生み、盛岡らしさをいかしながら新しい魅力を生み出し、未来に引き継いでいくとともに、市民が盛岡のまちに誇りを持ち、世界の中で盛岡らしさを発揮できる世界につながるまちを目指すものです。



基本目標とそれを達成するための施策

目指す将来像の実現のためのまちづくりの理念や方向性を表す4つの基本目標とそれを達成するための29の施策を設定しました。

人がいきいきと暮らすまちづくり

盛岡に定住する人口を保ち、活力ある社会を築いていくため、若い世代や子育て世代が住みたい、住み続けたいと思うとともに、豊富な経験を持つ高齢者が社会のさまざまな分野で活躍できるまちをつくります。

また、誰もが、心身ともに健やかで自分らしさを発揮しながら、人がつながり、互いに支え合う共生社会の中で、充実感を持っていきいきと安全に暮らすことのできるまちをつくります。

【施策】地域福祉の推進、子ども・子育て、若者への支援、高齢者福祉の充実、健康づくり・医療の充実、障がい者福祉の充実、生活困窮者への支援、人権尊重・男女共同参画の推進、安全・安心な暮らしの確保、地域コミュニティの維持・活性化、生活環境の保全



盛岡の魅力があふれるまちづくり

盛岡を行き交う交流人口を増やし、にぎわいを創出していくため、雄大な自然や美しい景観、城下町の歴史、芸術文化、スポーツ、温かい人情など、盛岡の魅力を守り育てるとともに、まちづくりにいかし、盛岡らしさが光る、魅力あふれるまちをつくります。

【施策】歴史・文化の継承、芸術文化の振興、スポーツの推進、「盛岡ブランド」の展開、良好な景観の形成、計画的な土地利用の推進



人を育み未来につなぐまちづくり

長い歴史とともに築いてきた文化や環境などを次世代に引き継ぐため、未来の盛岡を支え、創り、つなぐことのできる人を育むまちをつくります。

また、環境への意識が高まる中、豊かな自然環境と快適な都市機能との調和が続く、持続可能なまちをつくります。

【施策】子どもの教育の充実、生涯学習の推進、社会を担う人材の育成・支援、地球環境の保全と自然との共生



人が集い活力を生むまちづくり

人口減少、少子高齢社会の進行とともに、地方の衰退が懸念されている中であっても、活力を生み出し、拠点都市としての役割を十分に果たしていくため、産業の振興や中心市街地の活性化を図るとともに、高次の都市機能の集積を推進し、求心力のあるまちをつくります。

また、国際化が進展する中で、世界に通用する優れた人材を育むとともに、多文化共生のまちづくりを進め、世界に開かれた、活力を生むまちをつくります。

【施策】農林業の振興、商業・サービス業の振興、工業の振興、観光の振興、雇用の創出、都市基盤施設の維持・強化、交通環境の構築、国際化の推進、都市間交流の促進



自治体経営の理念

目指す将来像の実現に向けた4つ自治体経営の理念を定め、取り組もうとするものです。

- 市民が主体的に市政にかかわることを保障し、市政に関する情報を提供するとともに、市民参画や協働によるまちづくりを推進します。
- 中長期的な展望に立った健全な財政運営と簡素で効率的な組織体制のもとで、公正でかつ透明性の高い自治体経営を推進し、信頼性の高い市政を確立します。
- 他の自治体との連携や相互協力のもとに、自律的な自治体経営を推進します。
- 市民の視点で適切に施策等を評価し、常に見直しを行いながら、改革改善に取り組みます。



実施計画

まちづくりの取組

基本目標を達成するための施策

基本目標を達成するための取組を29の施策としました。

基本目標1 人がいきいきと暮らすまちづくり

施策

01

地域福祉の推進

福祉からデザインする みんなのコミュニティ

誰もが住み慣れた地域で、それぞれの個性や尊厳を認め合いながら、共に生活が続けることができるように、地域住民が互いに支え合う地域社会の形成を推進します。

■ まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「福祉サービスが適切に受けられる」と答えた市民の割合

現状値 H25



22.9%

目標値 H36



30.0%



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●共に支え合う意識を持ち、福祉活動やボランティア活動に参加しましょう。

【地域・NPO等】●地域団体、行政、企業・団体など互いに連携・協働しながら、地域での支え合い活動やボランティア活動を積極的に推進しましょう。

【事業者】●地域での社会貢献活動やボランティア活動に参加しましょう。

02 子ども・子育て、若者への支援

みんなで支える 子ども・若者の未来

子どもの最善の利益を第一に、希望を持って子どもを産み育て、全ての子どもが健やかに成長できるように、子ども・子育て支援を進めます。

また、困難を抱える若者が自立できるように、社会全体で支援する仕組みを構築します。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●共に協力し子育てに取り組みましょう。

【地域・NPO等】●地域で子どもと子育て家族を見守りましょう。

【事業者】●育児休業などの制度の周知や、制度を利用しやすい職場の環境づくりに努めましょう。

●授乳室やおむつ替えスペースの設置など、子育てにやさしい環境づくりに努めましょう。

03 高齢者福祉の充実

まちに広げる 元気な高齢者の笑顔

高齢者が健康で生きがいを持ち、安心して暮らすことができる長寿社会の実現を目指し、高齢者の社会参加を促進するとともに、介護予防や認知症対策などを推進するほか、介護サービス提供体制を強化するなど、高齢者福祉の充実を図ります。

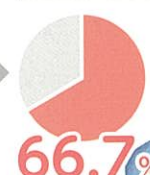
■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「生きがいを持って暮らしている」と答えた高齢者の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●スポーツや学習などの機会に参加し、高齢者自ら生きがいを持ち、いきいきと暮らしましょう。●健康づくりを通し、健康寿命を伸ばしましょう。

【地域・NPO等】●高齢者の生活を見守り支えていきましょう。

●高齢者の知識や経験を学びましょう。

【事業者】●それぞれの特性を生かした地域貢献、高齢者の社会参加・生きがい活動を支援しましょう。

●高齢者にやさしいまちづくりを積極的に進めましょう。

04 健康づくり・医療の充実

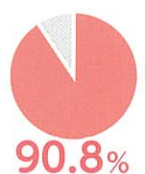
伸ばそう 健康寿命 守ろう 大切な命

生涯にわたり健やかに暮らすことができるように、健康相談や健康診査などを実施するとともに、医療体制の拡充や医療費を助成するなど、健康づくりと医療の充実を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「身近に健康について相談できる人がいる」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●スポーツなどによる健康づくりに関心をもち、積極的に生活習慣の改善に取り組みましょう。
●検診を積極的に受診し、病気の早期発見、早期治療に努めましょう。

【地域・NPO等】●地域のボランティアと協力し、生

活習慣病の予防に取り組みましょう。

【事業者】●職場や飲食店など、受動喫煙防止対策に取り組みましょう。

●メンタルヘルスなど、職場における健康づくり活動に取り組みましょう。

05 障がい者福祉の充実

思いやり 助け合いからはじめる 共生社会

障がい者が地域の一員として安心して暮らすことができるように、障がいや障がい者への市民の理解と交流を促進するとともに、障がい者福祉サービスの充実を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

障がい福祉サービス受給者数

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●障がいのある人もない人も、町内会活動やボランティア活動、スポーツ活動などに積極的に参加し、交流しましょう。

【地域・NPO等】●NPOや地域住民によるボランティアなど、積極的なサポートを進めましょう。

【事業者】●障がい者が働きやすいような仕事の切り分けや職場環境の整備を推進しましょう。

●障がい者の雇用促進に取り組みましょう。

06 生活困窮者への支援

助け合い 支え合う地域社会

生活困窮者が自立し安定した暮らしができるように、生活保護制度や生活困窮者自立支援制度などによる支援を推進します。

■まちづくりの指標（主なもの）

生活保護受給世帯から自立した世帯の割合（死亡・移管・失踪等を除く）

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●心身の健康の保持と生活の安定を図りましょう。●自立し安定した暮らしを目指しましょう。
【地域・NPO等】●声かけや見守りなどに取り組みましょう。

【事業者】●雇用促進に取り組みましょう。

07 人権尊重・男女共同参画の推進

一人ひとりの個性と能力を認め合おう

お互いを理解しながら個人が尊重される社会を実現するため、人権尊重の精神と平和の尊さの意識啓発に取り組むとともに、男女が、均等に利益を享受し、責任も分かち合いながら、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画を推進します。

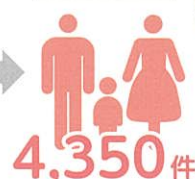
■まちづくりの指標（主なもの）

人権相談件数（女性センター女性相談、子ども未来課家庭・婦人相談）

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●相手の気持ちを思いやる習慣を持ちましょう。●平和の大切さを次の世代に伝えましょう。
【地域・NPO等】●平和・人権尊重の意識の醸成にみんなで取り組みましょう。●地域社会の一員として、男女ともに地域活動に積極的に参画しましょう。

【事業者】●人権尊重の職場環境づくりに努めましょう。●決定方針過程への女性の参画を進め、多様な働き方に対応した職場環境づくりに努めましょう。

08 安全・安心な暮らしの確保

支え合い 地域でつくろう 強いまち

市民の安全・安心な暮らしを確保するため、自然災害や火災、健康被害など、あらゆる危機に対し強いまちを目指し、防災や防犯対策、消防力の充実などに取り組みます。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「防災対策をしている」と答えた市民の割合

現状値 H25

目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●「自らの安全は自ら守る」という意識を高め、安全・安心な暮らしに結びつく行動を心がけましょう。

【地域・NPO等】●「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯感を持ち、地域住民が協力して安

全・安心なまちづくりを推進しましょう。

【事業者】●事業活動における安全及び公正の確保に取り組むとともに、地域と一体となって安全・安心なまちづくりを推進しましょう。

09 地域コミュニティの維持・活性化

地域の力を盛岡のまちづくりにつなげよう

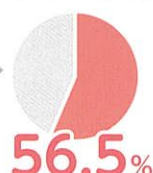
地域コミュニティがこれまで担ってきた多岐にわたる役割を維持し、活動を活性化するため、地縁又は目的を共にする団体などへの支援に取り組みます。

■まちづくりの指標（主なもの）

コミュニティ活動に参加した市民の割合

現状値 H25

目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●「町内会・自治会などの活動に積極的に参加しましょう。【地域・NPO等】●多くの住民が、町内会・自治会などの活動に参加して交流や親睦を深めることにより、環境保全や防災などのまちづくり活動への参加のきっかけや、地域自ら課題を解決する主体的な取組につなげて

いきましょう。●NPOなどは、専門的知識や情報・ノウハウを活用してまちづくりに積極的に参画し、地域社会に貢献しましょう。【事業者】●専門的知識や情報・人材などを活用し、地域社会を構成する一員として積極的に社会貢献活動を行い、まちづくりに参加しましょう。

10 生活環境の保全

水・風・緑 変わらない宝物

大気汚染、水質汚濁、騒音などの監視の継続や廃棄物の適正処理などを図り、良好で快適な生活環境の保全に取り組みます。



■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「清潔で衛生的、公害がないといった点で、きれいなまちだと思う」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】 ●清掃活動や資源集団回収など、積極的に取り組みましょう。●環境に配慮した暮らしを心がけましょう。

【地域・NPO等】 ●まちの美化活動にみんなで取り組みましょう。●清掃活動や環境学習活動などの自発

的な環境保全活動に取り組む人の輪を広げましょう。

【事業者】 ●清掃活動の実施など、美化活動に積極的に取り組みましょう。●公害の防止に向け、環境汚染物質の排出抑制など、環境負荷の低減に取り組みましょう。

基本目標 2 盛岡の魅力があふれるまちづくり

11 歴史・文化の継承

文化財 みんなで学び 伝えよう

地域に受け継がれている歴史や文化に誇りを持ち、次世代に伝えていくため、文化財の保護に取り組むとともに、市民が歴史や文化に理解を深め、身近に感じることができるよう、文化財の幅広い活用を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「盛岡の歴史・文化財に興味関心がある」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】 ●地域に受け継がれている歴史や文化、郷土が輩出した先人について学び、歴史や文化への理解を深め、次世代のために保存・継承しましょう。

【地域・NPO等】 ●地域に受け継がれている歴史や文化を積極的に次世代に伝えましょう。●文化財

の保護・継承の活動の輪を広げましょう。

【事業者】 ●さまざまな活動を通して、市民、地域・NPOなどと共に文化財の保護・継承に取り組みましょう。

12 芸術文化の振興

暮らしたい 身近に芸術(アート)があるまちに

誰もが芸術文化に親しみ、豊かな生活が送れるように、優れた芸術を鑑賞する機会を提供するとともに、市民の自主的、創造的な芸術文化活動を支援します。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「この1年間に何らかの芸術文化活動に参加した」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●芸術文化にふれあいましょう。

【地域・NPO等】●芸術文化活動に参加しましょう。

●それぞれの特性を生かしながら連携し芸術文化活動を活発にしましょう。

【事業者】●芸術文化活動の支援に取り組みましょう。

13 スポーツの推進

スポーツの力が盛岡の未来を創る

誰もがスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康でいきいきと暮らすことができるように、スポーツをする環境やスポーツを支える環境づくりを進めるとともに、スポーツを通じたまちの魅力の創出などに取り組みます。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「週1回以上スポーツをしている」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●市民一人ひとりが、それぞれのライフスタイルに合わせ、スポーツに親しみ、楽しみ、支え(育て)ましょう。

【地域・NPO等】●すべての市民がスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康でいきいきと暮らすこと

ができるよう連携・協働しましょう。

【事業者】●すべての市民がスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康でいきいきと暮らすことができるよう連携・協働しましょう。

14 「盛岡ブランド」の展開

みんなで伝えよう 盛岡の魅力

盛岡が住みたいまち、住んでみたいまち、訪ねてみたいまちとなるため、盛岡ならではの魅力や価値である「盛岡ブランド」を市民と共に磨き、育み、都市ブランドの確立を目指します。さらに、効果的に市内外に発信することにより「盛岡ブランド」を展開します。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「盛岡が好き」と答えた市民の割合

現状値 H25

目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●盛岡ならではの価値や魅力を共に磨き、育みましょう。●盛岡の良さをSNSなどで市内外に積極的に発信しましょう。

【地域・NPO等】●盛岡の価値や魅力を育む市民の取組を支援しましょう。●地域のイベントや活動を通して、

盛岡の価値や魅力を共有、発信する機会をつくりましょう。

【事業者】●盛岡ならではの魅力ある新しい特産品の開発や、ブランド認証商品の積極的なPR、販路拡大などを通じて、盛岡の価値や魅力を市内外に発信しましょう。

15 良好な景観の形成

潤いと彩のある まちの風景づくり

市民と共に、自然環境と歴史的環境とが調和した盛岡らしい魅力ある景観を保持するなど、良好な景観の形成を図ります。



■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「誇れる市街地の景観があると思う」と答えた市民の割合

現状値 H25

目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●都市景観に関心を持ち、さまざまな景観形成の取組に進んで参加しましょう。

【地域・NPO等】●地域の景観形成に関する取組に積極的に参加しましょう。●緑化や花壇の整備などの景観形成活動に参加しましょう。

【事業者】●周辺環境に配慮した市街地の整備や地域住民との調整に努めましょう。●景観計画に沿った建築物や工作物の設置・改修に努めましょう。

16 計画的な土地利用の推進

盛岡をみがこう みどり にぎわい なつかしさ

地域の特性をいかし、機能的で魅力的な都市を形成するため、自然環境の保全と人々の営みとの調和を考慮しながら、コンパクトで効率的な市街地を形成するなど、計画的で適正な土地利用を推進します。

■まちづくりの指標（主なもの）

都市として計画的に整備し、開発し、保全する必要がある区域を指定する割合（市域における都市計画区域の割合）

現状値 H25

目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●まちづくりに関心を持ち、まちづくり活動に進んで参加しましょう。

【地域・NPO等】●まちづくりの計画策定・見直し及び管理と一緒に取り組みましょう。

【事業者】●地域や行政が実施するまちづくりに積極的に協力しましょう。

基本目標3 人を育み未来につなぐまちづくり

17 子どもの教育の充実

個性をいかし 生きる力を 育もう

子ども一人ひとりの個性をいかし、学力を定着させ、生きる力を育むことができるように、学校や家庭、地域などが連携しながら、子どもの教育の充実と健全な育成を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

小中学校学力検査の全国水準(100)との比較【中学校2年生：英語】

現状値 H25

目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●家庭で、子どもの生活習慣や学習習慣づくりに取り組みましょう。●学校との連携を密にし、情報を共有するとともに、学校行事などに積極的に参加しましょう。

【地域・NPO等】●学校や家庭、地域が連携しながら

ら子どもの健全な育成を図りましょう。●地域活動などを通じ、子どもを見守り育てる環境づくりに努めましょう。●地域の子どもは、地域で育てましょう。

【事業者】●専門分野を生かして学校の教育活動に積極的に協力しましょう。

18 生涯学習の推進

楽しみや生きがいを見つけ 人生を充実させよう

誰もが楽しみや生きがいを持ち、豊かに暮らすことができるように、いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「この1年間に何らかの生涯学習をした」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●生涯学習に積極的に取り組み、楽しみや生きがいを見つけましょう。

【地域・NPO等】●地域の特色を生かしたさまざまな催しや学びの機会を提供しましょう。

【事業者】●社会や地域の一員として、催しや学びの機会の創出に積極的に関わしましょう。

19 社会を担う人材の育成・支援

“まちづくり”は“ひとづくり”

将来を担う若い世代や女性がライフスタイルに合わせ、社会のさまざまな場面で活動できるように、人材の育成や情報の提供などの支援に取り組みます。

■まちづくりの指標（主なもの）

地域若者サポートステーションの支援を受けて進路を決定した人数

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●共に協力し子育てに取り組みましょう。●ボランティア活動など多様な体験活動に参加しましょう。

【地域・NPO等】●地域の活動に若い世代や女性が活躍できる場を創造しましょう。

【事業者】●ワーク・ライフ・バランスの実現や女性活躍の重要性などに関する教育・啓発活動の推進を図りましょう。

20 地球環境の保全と自然との共生

水と緑の都 “もりおか” を未来につなぐ

地球環境や豊かな自然を次世代に引き継ぐため、地球温暖化対策やごみの減量化・資源化の推進、水や緑の保全などに取り組み、地球環境の保全と自然との共生を推進します。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「CO₂の発生抑制やごみの減量など、地球環境にやさしい生活を常に心がけている」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●盛岡の豊かな自然を守り、次世代に引き継ぎましょう。●環境の現状を理解し、環境に配慮した行動を実践しましょう。●3R活動に取り組みましょう。●日常生活における省エネ・省資源に取り組みましょう。

【地域・NPO等】●地域活動の中で、資源物回収活動に積極的に取り組みましょう。●地域の公園や緑

をみんなで守りましょう。●地域での地球温暖化防止活動に参加・協力しましょう。

【事業者】●自然環境に配慮した事業活動に取り組みましょう。●過剰包装の抑制や資源化の推進に取り組みましょう。●事業活動における省エネ・省資源に取り組みましょう。

基本目標 4 人が集い活力を生むまちづくり

21 農林業の振興

地産地消 未来につなごう 盛岡の農林業

生産地であり、かつ消費地である地域特性をいかし、都市部との交流を図りながら、地産地消をベースとした付加価値の増大につながる農林業を推進するとともに、山林農地の有する国土保全・水源かん養などの多面的機能を維持・発揮するため、農林業者の経営力の向上や後継者の育成などの支援に取り組みます。

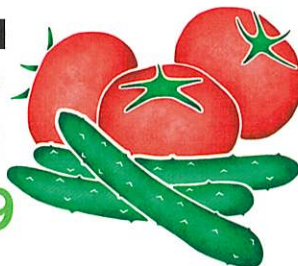
■まちづくりの指標（主なもの）

農業純生産額

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●盛岡の農林水産物の魅力を理解し、多くの人に伝えましょう。●盛岡の農林水産物の消費に努め、地域農業を支えましょう。

【地域・NPO等】●地域の課題について、話し合い活動を進めながら、解決につなげましょう。●農林

業の魅力を若い世代に広めましょう。

【事業者】●消費者が求める安全安心かつ新鮮で良質な農林水産物の安定的な提供に努めましょう。●減農薬栽培など、環境負荷の低減に努めましょう。

22 商業・サービス業の振興

地域で買い物 にぎわいつくるまちづくり

商業の活発な事業活動を展開させるため、地域特性をいかしたにぎわいのある商店街の形成や、生産者、消費者、商業者等の連携の促進、多様なサービス業の育成・活性化の支援など、商業・サービス業の振興を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

卸・小売の年間販売額

現状値 H25

目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●地元の商店やサービスを積極的に利用するよう努めましょう。

【地域・NPO等】●地域のニーズに対応した、市民交流の場となる商店街づくりに努めましょう。

【事業者】●消費者ニーズを満たした、持続可能な

商店街づくりを進めましょう。●地域住民や行政と連携し、にぎわいの創出に取り組みましょう。●商工会議所や商店会などへ積極的に加入するよう努めましょう。

23 工業の振興

受け継ごう 伝統の技 生み出そう 新技術

製造業等の活発な事業活動を展開させるため、大学や公的研究機関などとの連携を進めるとともに、企業の新技術や商品開発、海外展開を支援するほか、新事業創出や起業の支援、産業集積基盤の整備、ものづくり人材の育成など、工業の振興を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

製造品出荷額等

現状値 H25

目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●地元の事業者や製品に対する理解を深め、地場企業を応援しましょう。

【地域・NPO等】●地域を支える企業への理解を深め、諸活動に参加、協力しましょう。●地域の伝統産業を、次世代に継承しましょう。

【事業者】●行政をはじめ、各種機関と連携して事業革新や新事業に取り組みましょう。●自らの経営資源を最大限に生かし、技術力・マーケティング力の更なる向上、異業種・異分野交流、新製品開発、新事業展開、経営基盤の強化、経営革新などに積極的に取り組みましょう。

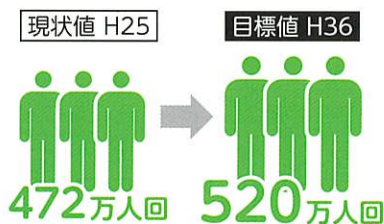
24 観光の振興

世界に盛岡ファンを広げよう

盛岡に多くの人を訪れるようにするため、地域資源を活用した観光地域づくりと広域的な観光交流の促進に努め、積極的な情報発信により、国内外の旅行者やコンベンションの誘致を推進するとともに、祭り・イベントの充実や特産品などの物産の振興、おもてなしの心の醸成や受入態勢の整備など、観光の振興を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

観光客入込数



皆さんと一緒に取り組みたいこと

- 【市民】●市民みんながおもてなしの心を持ちましょう。●郷土の理解を深め、盛岡の良さを伝えましょう。
- 【地域・NPO等】●地域の環境美化などにより、市民や観光客に喜ばれるきれいなまちにしましょう。●ボランティア活動などを通じ、おもてなしの心で

迎えましょう。

- 【事業者】●外国の方々や観光客の受入態勢や観光地域づくりなどの取組を推進しましょう。●地域やNPO、行政と連携し、広報宣伝や誘客活動などの取組を展開しましょう。

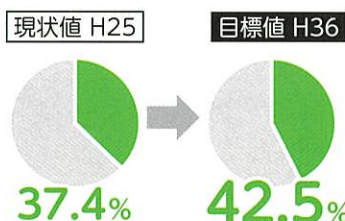
25 雇用の創出

未来へ踏み出す一歩を応援しよう

若い世代を中心とした市民の多様な働く場を確保するため、商工団体等との連携を図るとともに、積極的な企業誘致を展開するほか、創業支援などにより、多様な雇用の創出を図ります。また、勤労者が安心して働くことができるように、労働環境の向上を促進します。

■まちづくりの指標（主なもの）

盛岡公共職業安定所管内の就職率



皆さんと一緒に取り組みたいこと

- 【市民】●さまざまな情報を集め、職業体験・職業訓練などを通じて、自分に向いている仕事を見つけましょう。
- 【地域・NPO等】●行政・企業と連携し、若年者の職業訓練や就職マッチングを推進しましょう。

- 【事業者】●雇用の維持・確保のほか、若年者を中心とした新卒者採用、非正規労働者の正規雇用などに努めましょう。●従業員が気持ちよく働ける環境をつくりましょう。

26 都市基盤施設の維持・強化

支えます みんなの暮らし 快適に

快適な市民生活と活発な産業活動を支えるため、道路や橋りょう、公園、上下水道施設などの都市基盤施設の適切な維持管理と機能強化を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「公園や街路樹などの街の中の緑が多いと思う」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●地震に備え、住宅の耐震性に配慮した、安全な住まいづくりに努めるとともに、災害時には適切な避難等を心がけましょう。●美化活動や危険箇所の通報などに取り組み、身近な公園や道路等を大切にしましょう。

【地域・NPO等】●地域の人みんなで協力して積雪時や災害時も含めた、安全性・機能性の高い快適なまちの形成

に取り組みましょう。●地域の人みんなで協力して、緑化活動を行い、美しい緑のあるまちを守り育てましょう。

【事業者】●良質な建物を供給し、安全で快適な住環境づくりに努めましょう。●既存のストックの適正な管理で、有効活用と長寿命化に努めましょう。●地域と協力しながら、安全性・機能性の高い快適なまちの形成に取り組みましょう。

27 交通環境の構築

みんなが快適に移動しやすいまちにしよう

幹線道路の整備や公共交通機関の利便性の向上を図るほか、自転車走行環境や歩行環境の整備などに取り組むことにより、総合的な交通体系を確立するとともに、マイカー利用の抑制と公共交通や自転車利用の促進を図り、環境にやさしく快適な交通環境を構築します。

■まちづくりの指標（主なもの）

交通の手段分担率の変化(バス、鉄道)

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●マイカーの利用を控え、環境にやさしい公共交通や自転車などでの移動を心がけましょう。

【地域・NPO等】●地域の日常生活になくてはならない公共交通を使うことで、地域の人みんなで公共交通を支えましょう。

【事業者】●自転車駐車場の整備や、公共交通利用のPRに努めましょう。●公共交通関係事業を営む事業者は、バリアフリーや環境に配慮した車両の導入や施設の整備に努めましょう。

28 国際化の推進

わかりあい 支えあい 広い世界とつながろう

産業や教育、文化、スポーツなど幅広い分野において、諸外国との交流を促進し、市民の国際感覚の醸成を図るとともに、外国人が訪れやすく、暮らしやすい環境の整備を進めます。

また、企業の国際競争力向上への支援や国際的に活躍できる人材の育成など、国際化の推進を図ります。

■まちづくりの指標（主なもの）

まちづくり評価アンケート調査「この一年間に国際交流に参加したことがある」と答えた市民の割合

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●多くの国々の多様な文化の理解に努め、交流を進めましょう。

【地域・NPO等】●外国人が訪れやすく暮らしやすいサポート体制づくりを進めましょう。●多くの国々の多様な文化を理解し交流する機会をつくり

ましょう。

【事業者】●国際交流の推進への理解と、活動支援等社会的役割を担うことについて意識を深めましょう。●外国の方々に対応できる受け入れ体制づくりを進めましょう。

29 都市間交流の促進

広める交流 広がるにぎわい

にぎわいのあるまちを創出するとともに、市民生活の質を高めるため、市民とさまざまな都市や地域の人々との交流を促進します。

■まちづくりの指標（主なもの）

賑わいや産業振興につながる自治体連携の取組数

現状値 H25



目標値 H36



皆さんと一緒に取り組みたいこと

【市民】●さまざまな都市や地域の人々と交流を深めましょう。

【地域・NPO等】●さまざまな地域の人々と交流を深めましょう。

【事業者】●行政、地域・NPO等と連携し、交流人口を増加させ、地域経済の活性化を図りましょう。

戦略プロジェクト

基本目標を達成するため、特に重点的・施策横断的に取り組む3つの戦略プロジェクトを設定しました。

ひと

みんなで子育てを
支えるまちになる

子育て応援プロジェクト

重点1



若い世代や子育て世代が、希望を持って子どもを産み育てることができ、盛岡に住みたい、住み続けたいと思えるよう、さまざまな保育ニーズに柔軟に対応するための支援を行うなど、子育て環境を充実します。

また、子どもの健やかな成長の支援や育児不安の解消を通じて子育て世代を応援し、子育てにやさしいまち盛岡を実現します。

■重点取組期間

平成27～29年度

■主な取組

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| ○私立児童福祉施設整備助成事業 | ○特別保育事業(延長保育施設の拡充) |
| ○待機児童解消強化事業 | ○保育士等処遇改善臨時特例事業 |
| ○乳児家庭全戸訪問等事業 | ○子どものための教育・保育給付事業 |
| ○地域児童クラブ等運営事業(放課後児童クラブ整備費補助) | ○子ども・子育て支援事業計画推進事業 |
| ○小児救急輪番制病院事業 | ○医療費給付事業(妊産婦・乳幼児・小学生) |
| ○夜間急患診療所管理運営事業 | ○雇用対策推進事業 |

■目標指標

待機児童数 0人

(平成29年度末)

まち

魅力ある観光資源と
盛岡ファンづくりを通じて、
多くの人が訪れるまちになる



きらり盛岡おでんせプロジェクト

重点 2

歴史、自然、文化、先人、まち並みをはじめとする、本市の恵まれた観光資源を生かし、盛岡の魅力に触れ、満足してもらうため、新たな観光資源の開発や観光資源の掘り起こし、ブラッシュアップを推進します。

また、北陸、北海道新幹線の開業をチャンスと捉え、盛岡のきらり光る魅力を発信し、更なる交流人口の増加と盛岡ファンづくりを推進します。

■重点取組期間

平成27～29年度

■主な取組

- 北陸、北海道新幹線開業による観光交流・誘客促進事業
- 東北六都市連携による誘客・地域産品プロモーション事業
- MICE誘致推進事業
- 盛岡ブランド確立事業
- 盛岡三大麺普及事業

■目標指標

観光客入込数

490万人

(平成29年度末)

未来

市民総参加により、大会を成功させ、
盛岡の魅力にあふれた
元気なまちになる

いわて国体おもてなしプロジェクト

重点3



「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」に来盛する方々を「おもてなしの心」で温かく迎え、盛岡の魅力を全国に発信するとともに、すべての市民がスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康でいきいきと暮らすことができるまちづくりを推進します。

また、ボランティアや市民協働による組織等が一体となって「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」を成功へと導きます。

■重点取組期間

平成27～28年度

■主な取組

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| ○国民体育大会開催事業 | ○スポーツ活動機会提供事業
(スポーツ・パル制度事業) |
| ○国民体育大会開催関連スポーツ施設整備事業 | ○盛岡の食材プロモーション事業 |
| ○盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業 | ○盛岡駅東西広場整備事業 |
| ○木伏緑地施設改修整備事業 | |
| ○市民運動総括事業 | |

■目標指標

ボランティア登録者数

2,000人

(平成28年4月1日現在)

自治体経営の取組

自治体経営の理念に基づき、社会情勢や市民ニーズ等に的確に対応しながら自治体経営に取り組む5つの方針を設定しました。

方針

1 市民参画や協働によるまちづくり

市民、町内会・自治会、NPO、企業、行政といったさまざまな主体がそれぞれの特性をいかし、連携・役割分担しながら市民参画や協働によるまちづくりを進めます。

■具体的な取組の方向性

- 協働の環境整備
- 広聴機能の充実
- 公民連携の推進
- 分かりやすい行政情報の提供

方針

2 経営資源配分の最適化

行政評価システムの活用やアセットマネジメントの推進により、限られた経営資源配分の最適化を図るとともに、常に仕事の進め方を見直し、事務改善を進めることにより、低コストで高品質なサービスの提供を目指します。

■具体的な取組の方向性

- 予算配分の最適化
- 事務改善の推進
- アセットマネジメントの推進

3 健全な財政運営の実現

自治体経営の基本である「最少の経費で最大の効果」を念頭に置きながら、歳入確保の強化、徹底した歳出の見直しにより、中長期にわたり計画的な収支のバランスを図ることにより健全な財政運営の実現を目指します。

■具体的な取組の方向性

- 将来負担を意識した財政運営
- 出資等法人の健全経営の確保
- 自主財源の確保
- 地方公営企業の経営の効率化及び健全化

4 信頼される市政の確立

組織目標の着実な達成を可能とする組織力の向上を中心とした組織マネジメントを推進するなど、持続可能なまちづくりを支えるとともに、公務員としての資質の向上及び公務員倫理に関する意識の高揚を図るなど、職員の公正な職務の遂行を徹底し、市民に信頼される市政を確立します。

■具体的な取組の方向性

- 組織・人事の適正化
- 公正な行政事務の確保
- 職員人材育成の推進

5 自律した経営の推進

他の自治体との連携や相互協力のもとに、自律した経営を推進します。

■具体的な取組の方向性

- 地方分権の推進
- 他の自治体との連携の推進

盛岡市
総合計画

概要版

2015 - 2025

ひと・まち・未来が輝き
世界につながるまち盛岡

発行日 平成27年4月

発行 盛岡市

編集 盛岡市市長公室企画調整課

〒020-8530 盛岡市内丸12番2号

TEL 019-613-8394(直通) FAX 019-622-6211

E-mail kikaku@city.morioka.iwate.jp

<http://www.city.morioka.iwate.jp/>
